

1Mタイプ

# ストップマスター



## コンクリート構造物の漏水の止水・ジャンカや下地調整・あらゆる緊急工事に!

超速硬性無機化合物を主成分とし、特殊配合により優れた止水性を発揮。水を加え、漏水箇所を防ぐことにより、容易に止水が可能です。優れた止水性を保ちながら、硬化と同時に急速に強度を発現するため、超速硬性が求められる緊急工事や据え付け工事など幅広い用途で使用可能な超速硬系止水材です。

### 特長

- ◆ **作業性**  
プレミックス製品のため、水を加えるだけで使用でき、作業性に優れています。
- ◆ **強度発現**  
短時間で強度発現するため、緊急工事や補修に最適です。
- ◆ **優れた付着性**  
付着性に優れているため構造物との一体化が図れ、補修・仮止め、据え付けなどにも使用できます。
- ◆ **多様性**  
付着性・超速硬性に優れているため、下地調整やジャンカ補修、石材の仮止めなど幅広く使用でき、金属・鉄筋などの金属も腐食しませんので、フェンスやポール据え付けにも使用できます。



ストップマスター 1M  
5kg×4袋/20kgペール缶入り

### 用途

- ▶ **コンクリート構造物止水工事**：トンネル・地下鉄・下水道  
その他漏水箇所の止水に
- ▶ **2次製品の補修**：コンクリート製品、ヒューム管、U字溝  
プレキャスト板、ボックスカルバート
- ▶ **建築工事**：PC板、ALCの補修、不陸調整
- ▶ **土木工事**：二次製品のジョイント、擁壁・土留めの補修
- ▶ **固定・定着**：アンカーボルト、ポール、フェンスの早期の  
固定、石貼りの仮固定や目地詰め等

### 積算例

○用途別配合目安

用途	止水	補修	仮固定
ストップマスター	1.0kg	1.0kg	1.0kg
水	340g	380g	420g
砂	-	0.5kg	1.0kg
単位容積質量(kg/ℓ)	2.0	2.03	2.11
1缶当りの練り上がり	13.4ℓ	18.5ℓ	22.9ℓ

### 材料使用量

粉体(kg)	水(kg)	練り上がり量(ℓ)	1m <sup>3</sup> 当たりの材料量(kg)
1	0.34	0.67	1,490
5	1.7	3.35	
20	6.8	13.4	

### 硬化時間目安

温度	1M
10°C	3分
20°C	1分
30°C	—

○Vカット充填の使用量目安

Vカット幅(mm)	Vカット深さ(mm)	1m当りの材料量(ℓ)
10	10	0.05
20	20	0.2
30	30	0.45
50	50	1.25
100	100	5.0

# 使用方法

## ○漏水箇所の施工

**①止水箇所の確認**  
漏水箇所を特定し、周囲の脆弱面をけずり取る。

**②Vカット処理・洗浄**  
漏水箇所をVカットし、清掃する。

**③水練り・施工**  
ゴムまり等を使い、ゴム手袋で素早く練ったストップマスターを漏水部分に強く押し込む。

**④仕上げ**  
既存面と平らになるよう金こて等で仕上げる。

## ○ホースを用いた施工

**漏水量が多い場合**  
ホースを漏水箇所に配置。周りをストップマスターで囲め、排水が終わり次第撤去。またはジックストップCA等にて注入を行う。

注：ストップマスターはアルカリ性のため、必ずゴム手袋を着用し、皮膚や衣類に付着した場合は直ちに水で洗い流して下さい。  
施工時の温度、使用する水の水温により、硬化時間が著しく変化しますので、施工前にテストを行って下さい。  
練り置きができないため、使用する量のみに練って下さい。

## 物性値・性能

### ○一般物性

試験項目		試験値		試験方法
		1M		
硬化時間	10℃	3分		社内法による
	20℃	65秒		
	30℃	—		
圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )	材齢1時間	20.2		JIS R 5201に準拠
	材齢1日	26.4		
	材齢7日	48.0		
	材齢28日	65.3		
曲げ強度(N/mm <sup>2</sup> )	材齢1時間	3.67		JIS R 5201に準拠
	材齢1日	5.07		
	材齢7日	5.64		
	材齢28日	8.10		
付着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	材齢28日	1.5		建研式による

### 使用上の注意

- ・粉体の取り扱いにはセメントに準じて行って下さい。
- ・練り混ぜ水には水道水を使用して下さい。
- ・破袋製品や開封後放置した製品を使用しないで下さい。
- ・他材料を添加しないで下さい。
- ・アルカリ性のため、必ずゴム手袋を着用し、皮膚や衣類に付着した場合は直ちに水で洗い流して下さい。
- ・施工時の温度、使用する水の水温により、硬化時間が著しく変化しますので、施工前にテストを行って下さい。

※取り扱いに関する詳細な注意事項は、安全データシート(SDS)をご参照ください。

### ●本資料の技術データについて

- ・本資料の技術データは当社の試験・研究に基づいたもので、施工条件などにより異なる結果が生じることがあります。
- ・本資料の記載事項は予告なしに変更する場合がございますので、ご了承下さい。
- ・材料、施工でのご不明点がありましたら、当社営業担当へご相談下さい。

### 【総販売元】



<https://www.jikkou.co.jp/>

■本社 / 〒651-2116 神戸市西区南別府1丁目14番6号  
TEL : 078-974-1141 FAX : 078-974-7786

- |                             |                    |                             |                    |
|-----------------------------|--------------------|-----------------------------|--------------------|
| ■東京支店 / TEL : 03-6803-2287  | FAX : 03-6803-2297 | ■東北営業所 / TEL : 022-796-5312 | FAX : 022-796-5313 |
| ■横浜営業所 / TEL : 045-307-4817 | FAX : 045-307-4818 | ■北陸出張所 / TEL : 076-227-9890 | FAX : 076-227-9893 |
| ■中部営業所 / TEL : 052-433-1350 | FAX : 052-433-1351 | ■大阪営業所 / TEL : 06-6486-9797 | FAX : 06-6486-9798 |
| ■中国営業所 / TEL : 082-831-7505 | FAX : 082-831-7506 | ■四国営業所 / TEL : 089-905-3833 | FAX : 089-905-3834 |
| ■九州営業所 / TEL : 092-512-2248 | FAX : 092-541-6331 | ■技術研究所 / TEL : 078-920-1115 | FAX : 078-920-1116 |

### 【製造元】



High-Quality & Trust  
テクノスジャパン株式会社

### 【代理店】

R5.10

※ここに記載された事項は、標準的な試験方法に準拠した弊社の実験データにもとづくものではありませんが、多岐にわたる条件下での実績の現場結果を確実に保証するものではありません。  
※万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本製品をご使用いただく場合には、ご使用者側にて調査検討くださいますようお願い致します。